

未来を生きる、みんなへ。



おかねとミライ新聞



コンビニで、レストランで、駅で。毎日使っているお金。デジタルマネーも登場してきたり、暮らしに欠かせないものだけど……。よく考えたら、そもそもお金って何だろう？

お金ってなに？

お金が誕生する前、人は自分の物と他人の物を交換する「物々交換」をしていた。ただ、物々交換では自分の欲しい物と、相手が交換したい物が合わないこともある。そこで①みんなが欲しいもので②価値が均一で③持ち運んだり分けたりできる、貝や穀物などを「物品貨幣」として使ったんだ。これがやがて、腐らず長持ちする金属の「貨幣」になっていったとされている。

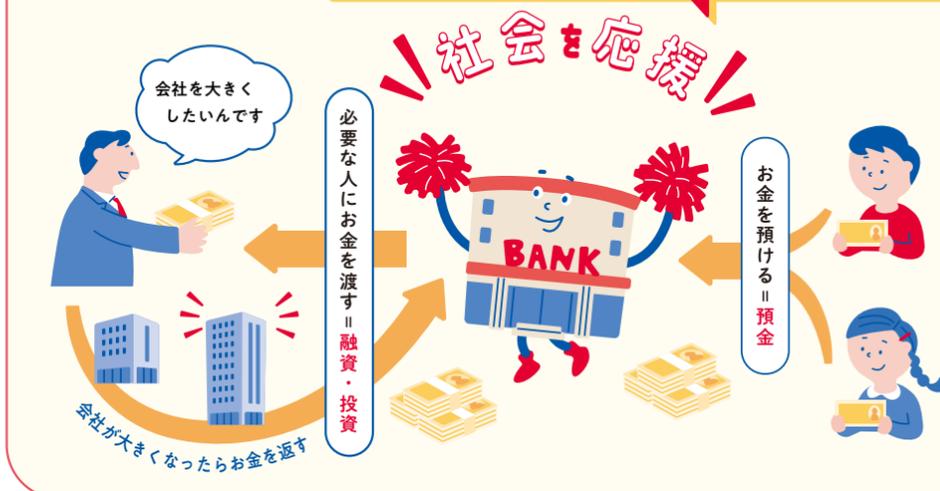
お金の使い道

みんなは日々、欲しいものを買ったり、友達と遊ぶのにお金を使っている。使い道は人それぞれだけど、「自分の夢を叶えるため」にお金を使うということもできるんだ。



例えば、将来小説家になりたいければ本を買って読んだり、サッカー選手を目指すならボールを買って練習したり……。ただ、子どもは稼ぐ力もまだないし、お小遣いでやれることには限りがある。そういう時、支えてくれる大人が必要なものを買ってくれたり、習い事をさせてくれたりするだろう。それは、きみの将来のため。大人は「子どもたちの未来を応援するために」お金を使っていると言えるんだ。

社会をお金で応援するのが金融機関の役割！



大人が子どもたちの未来を、お金で応援するように、銀行などの金融機関は、お金で「社会」を応援している。銀行＝お金を預ける場所、というイメージかもしれない。けれど、必要な人にお金を渡して、社会を発展させる役割も担っているんだ。

例えばある会社が、銀行に借りたお金で事業を成長させる。成長したら、銀行に借りていたお金を利息をつけて返す。こうして社会全体が潤っていくんだ。個人ではできない大規模な投資も、銀行と一緒に実現できる。他にも株式を扱う証券、資産を運用する信託なども、社会を応援する機能を持っている。

目先の利益だけじゃダメ!?

サステナビリティという視点

どんな企業を応援する？

ESG

ってなんだ？

銀行はお金で企業を応援する、という話をしたけれど、目先の利益ばかり重視する企業だけを応援

企業はサステナビリティに取り組んでいるかを評価する基準になるのが、ESGだ。環境(Environment)、社会(Social)、企業統治(Governance)の3つを考慮することが、今の企業には求められる。

しては、社会や地球が立ち行かなくなる。だから最近では、環境や社会に配慮し、みんなの資源や環境を未来まで守る「サステナビリティ」にきちんと向き合っている企業が、特に応援の対象として注目されてきているんだ。

これからの投資では、目先の利益だけじゃなく、このESGの観点で持続可能な成長に取り組む企業を応援することが、自分も社会もより良い方向に進んでいくために、大切になってくるだろう。



★ お金で応援することで、社会にどんな変化が起こせるだろう？ 中面を見てね。

お金クイズ

燃えたり破れてしまったお札を取り替えてもらう時、どれくらい残っていると全額取り替えてもらえる？ 答えは中面で！

よく似た2つの街。MUFGの応援や取り組みで生まれる違いを、9コ探してみよう!



ESGに取り組む企業を、お金のチカラで応援しているよ!

- 1** 牛のフンが電気に? ミライの発電を応援!
牛のフンの処理が追いつかず、二酸化炭素の問題になっている畜産業界。そこで、フンを発酵させて燃料に変える「バイオガス発電」の運営を支援。みんなの悩みのタネを、電気に変えて解決!
- 2** 海に還るプラスチックの開発を応援!
海を汚すプラスチック問題。MUFGは、海の中で微生物によって分解され、自然に還るプラスチックの開発を支援! さらに、プラスチック製造過程そのものが環境に負荷をかけないようにする研究も支援しているよ。
- 3** 荒れ地を緑の発電所に。「バイオマス発電」を応援!
手入れがされずに老朽化した森林をそこに、成長の早い早生樹(そうせいじゆ)を植え、早く育った木を発電の燃料にしているよ。森を守りつつエネルギーを安定的に生み出す取り組みを応援しているんだ。
- 4** 子育てをする親に寄り添い、ミライの保育を応援!
保育士さんが不足していたり、夜間に働く親が子どもの預け先に困っていたりと、様々な問題がかかっている保育現場。MUFGは、そのような課題を解決しようとする取り組みを支援しているよ。
- 5** 地域のにぎわいを、取りもどす作戦を応援!
最近では人口が減り、過疎化がさがす地域が増えてきている。そこで地域の人や企業と一緒に、地元食材を使ったレストランをひらいたり、都会からの移住者を支援したり。地域が再びにぎわうための活動を支援!

- 6** みんながのびのび働ける職場を応援!
どこでも自由に働けるリモートワークを取り入れたり、残業時間の削減に取り組んだり、誰もが自分らしく幸せに働ける職場が増えてきている。MUFGはそうした環境を整えている企業を支援しているよ。
- 7** MUFUGが主体となって取り組んでいる活動も!
誰もが安心して安全にお金を使える社会の実現を応援!
MUFGでは、クレジットカードなどの不正アクセスを見つけやすい取引を検知するシステムを導入。詐欺(さぎ)の被害を前もって防ぎ、安心してお金の取引ができる社会(しゃかい)に貢献しているよ。

- 8** お金の授業をひらいてみんなの人生を応援!
MUFGは全国の小学生から大人まで、それぞれのレベルに応じたお金の授業をしているよ。お金の勉強を通じて、自分の未来や生き方について考える機会も提供しているんだ。
- 9** 食堂の残り油で飛行機が飛ぶ? 航空業界のミライを応援!
MUFGの食堂で使った後の油を専門業者に引き渡し、「SAF(サフ)」と呼ばれる再生燃料(へんせいりやう)に協力しているんだ。SAFで飛行機を飛ばすと、従来の燃料と比べて約60~80%(※)CO₂を削減できるって言われているよ。

MUFGが応援するサステナブルな取り組みを、詳しく見てみよう!

お金のチカラの答え

全体の2/3以上、ちなみに全体の2/5以上2/3未満が残っている場合は、半分の金額と交換できるよ。

小学6年生と中学生

100人

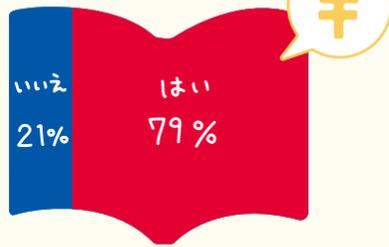
—に聞いた!—

おかねとミライのホンネ調査

実際みんな、どう思ってる?

リアルな声を集めてみました。

01 お金について勉強してみたい?



約8割の小中学生が「はい」と回答!

02 お金が増えたらなにをしたい?

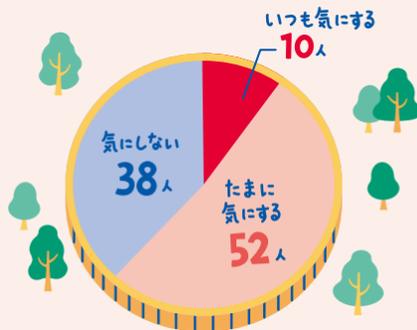


..... みんなの使い道

- ★ 家を買いたい!
- ★ 海外旅行に行きたい
- ★ お菓子大人買い
- ★ 将来のためにお金をためる
- ★ 推し活
- ★ 大切な人に恩返し
- ★ 土地を買う
- ★ どのくらい増えるかによる

03 モノを買う時、その商品がどれだけ環境のことを考えているか気にしたことある?

気にしたことある?



6割近くが気にしてる!

04 環境のことを考えてエコな取り組みをしてよかったという経験はある?

経験はある?



やってよかった人、多数!

05 サステナビリティ(サステナブル)という言葉を知っている?

知っている?



サステナビリティってどんなイメージ?

テレビなどでよく聞くけど、実際どんなものなのかあまり分からない??

企業がよく使っているイメージ

エコ・環境にいいイメージ

言葉自体は広まっているみたい。

もっとみんなに理解されていくといいな~!

3R

※ゴミを少なくしたり3Rを意識すること

地球環境を大切にしましょう!みたいな

最近世界の様々な国々で大事にされている考え方だと思っ

※3R=リデュース・リユース・リサイクル

06 ESGという言葉を知っている?



ESGの認知度はまだ低め。知っていた8人、すごい!

07 将来の地球、社会のために、どんなサステナブルな取り組みができそう?

地産地消

マイボトルを持ち歩く

木を植える・自然を多くする

海洋ゴミの収集

エコバッグを持ち歩く

使い捨てじゃなくて、長く使えるものを使う

フードロスをなくすために、食べ物を残さないようにする

なるべく自転車を利用したり徒歩で移動する

ひとつずつ行動に移すことで、未来は大きく変わるはず!

協力=全国小中学校環境教育研究会

三菱UFJフィナンシャル・グループ

世界が進むチカラになる。 MUFG